

2022 年度 愛知県への要望事項

小牧商工会議所

要 望 項 目	要 望 の 内 容
<p>1 県営名古屋空港の機能向上と活性化支援について</p>	<p>県営名古屋空港は、通勤機・ビジネス機の中部地区拠点空港としての機能を有するとともに、国内観光において東海地区尾張地域の玄関口としての機能の一端を担い、さらには震災等災害時にセントレアが打撃を受けた際の代替機能も求められるなど、ビジネス、国内観光、災害時対応で大変重要な役割を有しています。中でも観光面においては待望のジブリパークが本年11月1日に開園することとなり、県営名古屋空港は来場者を全国から迎え入れる拠点の一つとなることが大いに期待されます。</p> <p>尾張地域の8会議所（一宮、瀬戸、津島、稲沢、江南、犬山、春日井、小牧）、24商工会を構成員とする「県営名古屋空港地域振興会」は、同空港活性化の一助となるため、PR活動としてのキャラバン事業や就航先との交流を図るためのツアー企画など周辺自治体とも連携しながら、空港利用機会の増加策推進に努めております。</p> <p>しかしながら、新型コロナウイルス感染症は先行き不透明なまま現在に至っており、県営名古屋空港運営会社や航空機就航会社に対しては大きな影響を及ぼし続けております。</p> <p>こうした状況の中、空港隣接地への中部圏基幹的広域防災拠点整備計画やwithコロナ、アフターコロナを見据えての空港利用者の利便性向上などを踏まえ、以下を要望いたします。</p> <p>(1) 中部圏基幹的広域防災拠点に対応した空港関連整備および周辺社会基盤整備</p> <p>(2) 既存就航先においてニーズが高い就航路線の増便。さらに、需要が見込まれる北海道丘珠便など新たな就航路線への拡大</p> <p>(3) 震災等災害時に沿岸部にあるセントレアが打撃を受けた際の代替機能の向上</p>
<p>2 名古屋高速11号小牧線小牧北口の渋滞緩和策について</p>	<p>国道41号線の片側3車線化工事が段階的に整備される中、東名・名神高速道路の小牧インターチェンジ周辺の大幅な渋滞は解消されたものの、依然として名古屋高速11号小牧線の北向き最終出口である小牧北出口では慢性的渋滞が発生しております。</p> <p>この渋滞を解消することは、沿線の企業活動に寄与すると想定されますので、名古屋高速道路を更に北へ延伸し、新たな出入口の設置を要望いたします。</p>